

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役

橋本 健一郎



11月のアルミ概況及び12月の見通 (2)

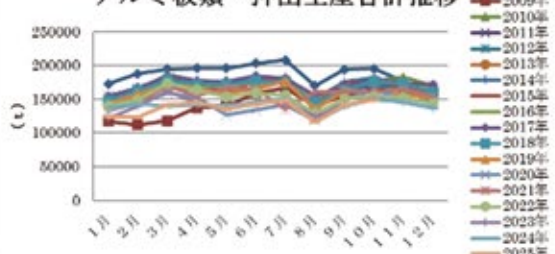
■国内指標

◆アルミ圧延・押出品生産数

日本アルミニウム協会発表の圧延品の生産出荷動向によれば、板類・押出生産合計は前年比-0.6%の14万8991t。6か月ぶりのマイナス。

板は生産・出荷ともにプラス。内需の主要分野は減少したが、輸出が下支えをし、出荷全体ではプラスとなった。押出は生産、出荷ともにマイナス。最大用途である「建設向け」は、住宅着工戸数の減少を受けて減少が続いている。

アルミ板類・押出生産合計推移



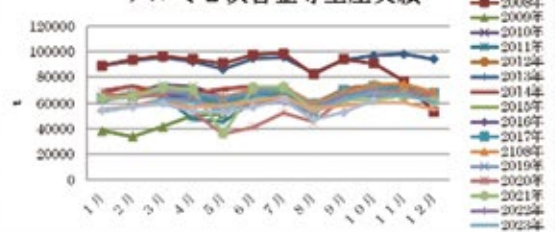
出典 日本アルミニウム協会

◆アルミニウム2次合金 同合金地金等生産実績

前年比 +3.3% 6万2,686t 2か月連続プラス
出荷 +2.5% 6万3,457t 15か月ぶりプラス

自動車向けの需要持ち直しが顕在化し、生産・出荷ともに改善が鮮明。特に出荷は15か月ぶりに前年を上回り、市場の底入れを示す内容となる。

アルミ2次合金等生産実績



出典 日本アルミニウム合金協会

■貿易指標

◆輸出

新地金	+117.5%	311 t
二次合金	-40.3%	709 t
スクラップ	+19.8%	3万7,652t
アルミ缶	+3.6%	7,688t

輸 出	8月	9月	10月
新地金	213 t	454 t	311 t
前年比	+24.6%	+115.2%	+117.5%
二次合金	653 t	614 t	709 t
前年比	-60.1%	-65.6%	-40.3%
スクラップ	2万9,847 t	3万1,476 t	3万7,652 t
前年比	+34.6%	+32.3%	+19.8%
缶	5,551 t	6,487 t	7,688 t
前年比	-21.9%	-29.1%	+3.6%

アルミ輸出推移



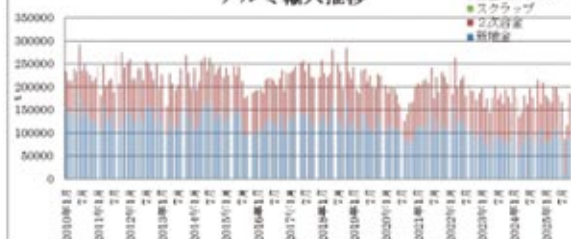
出典 財務省貿易統計

◆輸 入

新地金	-10.5%	9万3,048 t
二次合金	-16.4%	9万2,515 t
スクラップ	+17.5%	737 t
合金スクラップ	+10.6%	8,608 t

輸入	8月	9月	10月
新地金	1万27 t	8万3,966 t	9万3,048 t
前年比	+11.7%	+14.5%	-10.5%
二次合金	7万5,494 t	3万2,554 t	9万2,515 t
前年比	-16.9%	-59.6%	-16.4%
スクラップ	789 t	898 t	737 t
前年比	+11.8%	+40.3%	+17.5%
合金スクラップ	5,172 t	5,948 t	8,608 t
前年比	-35.3%	+3.7%	+10.6%

アルミ輸入推移



出典 財務省貿易統計

(「11月のアルミ概況及び12月の見通し」つづく)

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三

大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265